

女性向け創業コンシェルジュを開催(前期) 市内での創業を支援

女性向け創業支援の一環として、行政書士による創業コンシェルジュを開設し、創業に向けた個別の相談に応じます。これから創業を検討している方だけでなく、過去のスクール卒業生や、既に創業されている方も相談できます。

日4月17日、5月15日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日の土曜10時から、11時から
所Trist-Airport-(南流山3)※オンラインでの相談も可
講AZ行政書士事務所代表行政書士・福田有紀さん
対市内で創業を検討しているまたは既に創業している女性
費無料 申メール(福田)info@atoz-office.com
関商工振興課☎7150-6085



男女共同参画週間記念 小林緑さんのトーク&女性作曲家コンサート ポーリーヌ・ヴィアルド生誕200年をめぐって

ショパン、シューマンの親友であり文豪・ツルゲーネフに影響を与えた女性作曲家のポーリーヌ・ヴィアルド。その代表曲を、個性豊かな実力派演奏家が演奏します。当時の女性と音楽、そして社会をめぐるエピソードなどを小林緑さんのトークとともに楽しみください。

日5月29日(土)14時から(13時30分開場)
所生涯学習センター(流山エルズ)
講国立音楽大学名誉教授・小林緑さん
出演=佐藤久成(バイオリン)、村田恵子(ビオラ)、江口心一(チェロ)、内門卓也(ピアノ)



定150人(先着順)
費無料
申市ホームページから電子申請または各出張所・公民館などで配布の申込書(市ホームページからダウンロードも可)に必要事項を明記の上、市役所企画政策課へファクスまたは講座申込専用電話(☎080-5494-2323)へ※1歳~就学前児の一時保育あり(先着10人。5月14日までに要申し込み。保育カード送付のためメールアドレスまたは住所が必要)
関企画政策課☎7150-6064 FAX7150-0111 ID1003422

JR東日本×流鉄 謎ときラリーイベント 鉄道でめぐる謎ときおさんぽ

流山・松戸の街を「謎とき」しながらお散歩しよう!パンフレットに掲載された謎とき問題を楽しみながら、流山・松戸の観光スポットを巡るイベントです。どなたでもご自由に参加できます。謎を解いた先着3,000人の方に達成証(クリアファイル付き)をプレゼント。なお、パンフレットは、流鉄流山線流山駅やJR松戸駅などで配布しています。



日4月14日(水)~30日(金) 費無料※交通費実費
関JR東日本「松戸謎ときイベント係」
☎090-9680-2007(イベント期間中の10時~17時)
流山本町・利根運河ツーリズム推進課
☎7168-1047

前期ヘルスアップ教室(全10回) 6月からの参加者を募集

運動初心者の方でも参加できる内容で、ソフトエアロビクスやストレッチ、筋力トレーニングを行います。
アリーナ親子クラスでは、親子で触れ合いながら一緒に筋力トレーニングやリズム体操を行います。アリーナクラスでは、2歳~就学前児の一時保育が利用できます。
日期間=6月~10月

区分	クラス	場所	日時	定員(多数抽選)	費用
大人教室	南流山クラス	南流山センター	月曜10時~11時30分	30人	3,000円
	東深井クラス	東深井福祉会館	火曜10時~11時30分	15人	
	東部クラス	東部公民館	水曜10時~11時30分	20人	
大人教室(保育付き)	アリーナクラス	キッコーマンアリーナ	木曜10時~11時30分	36人(一時保育は6人)	
親子教室	アリーナ親子クラス	キッコーマンアリーナ	火曜 ①9時30分~10時15分 ②10時45分~11時30分	各15組	

対市内在住・在勤・在学の方※アリーナ親子クラスは2~3歳のお子さんがいる方。アリーナクラスは一時保育を利用する方を優先
日 はがきに郵便番号、住所(在勤・在学の方はその住所も)、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、日中連絡の取れる電話番号、希望のクラス名(第3希望まで)を明記の上、4月30日(必着)までに☎270-0153流山市中110生涯学習センター(流山エルズ)内おおたかスポーツコミュニティ流山へ郵送または直接窓口へ※アリーナ親子クラスの方、アリーナクラスで一時保育希望の方は、お子さんの氏名(ふりがな)、性別、生年月日も明記
関生涯学習センター(流山エルズ)☎7150-7474 ID1000711

森の図書館 こども創作教室 こむぎねんどをつくってあそぼう!

小麦粉、塩、サラダ油、食紅で作ったこむぎねんどで遊びます。
日5月9日(日)9時30分~10時15分、10時45分~11時30分
所森の図書館
対末就学児とその保護者※小麦アレルギーの方の参加はご遠慮ください。
定各5組(先着順) 費各300円(材料代)
申4月13日(火)10時から電話
関森の図書館☎7152-3200 ID1029961

初代利根運河ビリケンさんは大正2年(1913年)生まれ、今年で御年108歳の石で造られた福之神です。利根運河株式会社支配人の森田繁男により、利根運河の繁栄を願って建立されました。同氏が経営していた観光果樹園には新四国八十八カ所利根運河霊場の大師堂がおかれ、利根運河ビリケンさんはこの地に祀られました。当時の運河周辺はたくさん巡礼の人や行楽客で賑わい、それ以来、利根運河と人々の暮らしを長い間見守っていました。利根運河ビリケンさんに関する史実はあまり残されていませんが、運河に鎮座している時には目に触れることになった背中(光背の裏)に

桜咲く3月末、利根運河のほとりに二代目利根運河ビリケンさんがお目見えしました。銀色に輝く愛嬌あふれる姿です。元々は初代利根運河ビリケンさんが祀られていたのですが、3年前に壊され、修復後に流山市立博物館にお引っ越ししました。ここでは、修復方法や修復から見えた地域で愛される利根運河ビリケンさんの姿についてお伝えしていきます。第1回は、初代利根運河ビリケンさんの歴史と、破壊から修復に至るまでのお話です。



壊された直後の初代利根運河ビリケンさん

本体の石の風化も著しく、周りに落ちた破片は大小30個ほどありました。初代利根運河ビリケンさんは貴重であることから、文化財として修復し、博物館で保管、展示することが決まりました。この時、文化財の保存修復に関する仕事を筆が、市内在住の縁もあり、修復のお手伝いをする事になりました。さて、それではどのように修復したのか、次回詳しくお伝えします。

修復者が語る利根運河ビリケンさん①
その歴史、破壊から修復へ
松井 佐織

(大正)元年五月建立 森田繁男」と刻まれており、誕生した年代を自ら証明し私たちに伝えてくれています。100年以上風雨にさらされていた初代利根運河ビリケンさんを守るため、平成30年3月、市観光協会によって祠が造られ、盛大なお祝いのセレモニーが行われました。しかし、その1週間後、何者かによって台座から倒されているのが見つかりました。体の後ろにある光背や台座の一部が欠けてしまい、鼻の痛々しい姿でした。